



関節リウマチ患者における生物学的製剤の 安全性に関する国際シンポジウム

—日本および海外の大規模コホート研究からのエビデンス—

2010年10月7日(木)
東京ステーションコンファレンス

10:00-10:05 開会の辞
宮坂 信之 東京医科歯科大学、日本リウマチ学会

Part 1 生物学的製剤の大規模コホート研究と安全性

座長： 瀬戸口 聡子
Harvard Medical School and Harvard School
of Public Health, USA
亀田 秀人 慶應義塾大学

10:05-10:40 生物学的製剤使用患者の生命予後：
スペインのBIOBADASER研究
Loreto Carmona
Spanish Society of Rheumatology, Spain

10:40-11:15 単一施設における関節リウマチの観察研究からの
知見：IORRA研究
山中 寿 東京女子医科大学

11:15-11:50 関節リウマチ患者における生物学的製剤の安全性
—フランスのデータベースからの最新知見—
Bernard Combe
Montpellier University Hospital, France

11:50-12:25 製造販売後全例調査および臨床試験での関節
リウマチ患者におけるトシリズマブの安全性
田中 良哉 産業医科大学

Part 2 関節リウマチの大規模コホート研究と悪性腫瘍

座長： Loreto Carmona
Spanish Society of Rheumatology, Spain
田中 良哉 産業医科大学

13:30-14:05 TNF阻害薬と小児悪性腫瘍
Peter Diak
U.S. Food and Drug Administration, USA

14:05-14:40 関節リウマチ患者における生物学的製剤と
悪性腫瘍のリスク—アメリカのデータベースを
用いた最新の安全性研究—
瀬戸口 聡子
Harvard Medical School and Harvard School
of Public Health, USA

14:40-15:15 日本での関節リウマチ患者における悪性腫瘍の
標準化罹患比
當間 重人 独立行政法人国立病院機構相模原病院

15:15-15:50 関節リウマチにおけるTNF阻害薬と悪性腫瘍の
リスク—SECURE研究からの報告—
針谷 正祥 東京医科歯科大学

15:50-15:55 閉会の辞
針谷 正祥 東京医科歯科大学

主催：東京医科歯科大学薬害監視学講座

問い合わせ：03-5803-4677

参加お申し込み：<http://www.e-academia.net/phv/2010/>

後
援

日本リウマチ学会／日本小児リウマチ学会／グローバルCOEプログラム・歯と骨の分子疾患科学の国際教育研究拠点／東京医科歯科大学膠原病・リウマチ内科学／厚生労働科学研究費補助金免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業「関節リウマチに対する生物学的製剤の作用機序、投与方法、治療効果等に関する研究」研究班(研究代表者：竹内 勤)／厚生労働科学研究費補助金免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業「関節リウマチ患者の生命予後からみた至適医療の確立に関する臨床研究」研究班(研究代表者：山中 寿)／日本学術振興会研究費補助金「関節リウマチにおける生物学的製剤の長期安全性と副作用リスク因子に関する疫学研究」(研究代表者：針谷正祥)